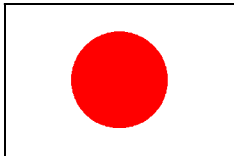
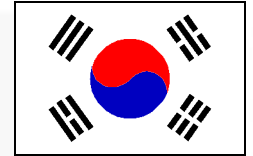




秋田県立横手清陵学院高等学校
2年部通信 第21号 (通算57号)
平成24年11月7日 (水)
〒013-0041 秋田県横手市大沢字前田147-1
TEL 0182(35)4033 FAX 0182(35)4034



韓国修学旅行特集その2



A Special Feature on the School Trip to KOREA Ⅱ

日程第2日目

ホテル → ソウル高校での交流 → 昼食(うどんすき) → 景福宮、ソウル国立民族博物館 → ショッピング → NANTA 鑑賞 → 夕食(海鮮寄せ鍋) → ホテル (続き)



歓迎セレモニーの最後に、25組熊谷夏主奈君の指揮で「世界に一つだけの花」を全員で歌いました。



案内してくれたソウル高校生にプレゼントを渡しました。

朝鮮時代の正宮、景福宮は韓国を代表する古宮のうちのひとつです。これほど壮大な規模を誇っているものは他にないそうです。



景福宮前で各クラス写真撮影



NANTA
'BLUE'
のメンバー

明洞劇場での NANTA 公演。

韓国の伝統的なリズムであるサムルノリのリズムを素材にして、キッチンで起こる出来事をコミカルにドラマ化した韓国初の non-verbal performance。

観客参加型の公演を、大いに楽しみました。

班日誌より

以前から姉に聞いていてとても楽しみにしていた NANTA。身近にある道具だけでリズムを刻み、音楽になっているのがすごいと思いました。言葉は通じないのに、音楽の力で会場が一体となっていてとても楽しかったです。(H.T)人を笑わせるということは、とても難しいことだし、ましてや楽器を演奏しながら、というのはもっと難しいことなのに、どちらも完璧にこなしていたのでとても感動しました。特に演奏面でそれぞれのパートの「タテ」の線がそろっていて感動しました。(R.M)ソウル高校での交流は、とても良いものとなりました。ソウル高校の皆さんは温かく私たちを迎えてくれてとても嬉しかったです。国際交流を経験できてよかった。(A.K)ソウル高校との交流ではたくさんの発見がありました。まず、日本語が達者な人がたくさんいたことです。さすが韓国トップクラスの学校だなと思いました。また、歌がとても上手でした。伝統の音楽も聞くことができたのも良い機会でした。みんながフレンドリーでとても楽しかったです。(K.T)

(以下次号に続く)

清陵